

コラム

東南アジア天然ガス市場の台頭

戦略・産業ユニット 主任研究員 橋本 裕

2010 年夏、「NHK スペシャル」で放送された「灼熱アジア」というシリーズ¹は、強力なアジア経済の台頭に日本がどう対処していくのか考えさせることを迫るショッキングな番組だったが、なかでも東南アジアに関する描写は新鮮なものだった。第 1 回で描かれたタイの製造業の勢い、第 3 回で描かれたインドネシアの消費市場の急拡大は、日本の産業界にとって大きな影響を及ぼすものだが、エネルギー産業へのインプリケーションも大きい。

製造業が移転すれば、直接的にはその分の GDP もその国へと移転する。2010 年には中国の名目 GDP が日本を抜いた²と騒がれている。日本とほぼ同一規模の GDP を生み出すために、中国は日本の 4 倍のエネルギーを消費している。一方、ASEAN メンバーの中で APEC にも加盟しているマレーシア、インドネシア、タイ、シンガポール、ベトナム、フィリピン、ブルネイの東南アジア 7 国合計の GDP 規模は日本のほぼ 3 分の 1 だが、エネルギー消費量は日本とほぼ同程度³である。つまり現時点では、中国にしても東南アジアにしても、GDP 原単位（GDP 当たりのエネルギー消費量）が日本よりも圧倒的に大きい。このような諸国に日本から製造業が移転する際には、日本で行っていた以上に操業を効率化することから、進出企業にとっても、進出先の国にとっても原単位を改善することにつながるだろう。

そして間接的には、エネルギー需要も移転することとなる。この面で特に東南アジアについて特徴的なことは、エネルギー中の天然ガス依存度が 22%強程度と、現時点で日本と比較して高いことである。

伝統的に天然ガス資源の豊富な地域であり、輸出用の利用も含めて天然ガス開発を積極的に促進してきたこと、国内向けの天然ガス価格を相対的に安価に設定してきたことも、東南アジアでの天然ガス利用拡大につながってきた。

前記の東南アジア 7 国をひとつの地域とみなし、日本、中国との過去からの天然ガス消費量の推移を比較したのが図 1 である。これは、外国のガスの専門家達に見せると、結構驚いてもらえるグラフである。

近年中国の天然ガス消費量が急増しており、まもなく日本を上回る見込みだが、東南アジアについてはちょうどアジア通貨危機が発生した前世紀末頃に日本を追い抜いており、7 国全体としてのガス市場の規模では、2009 年実績で 1480 億 m³ と、中国、日本を上回る地

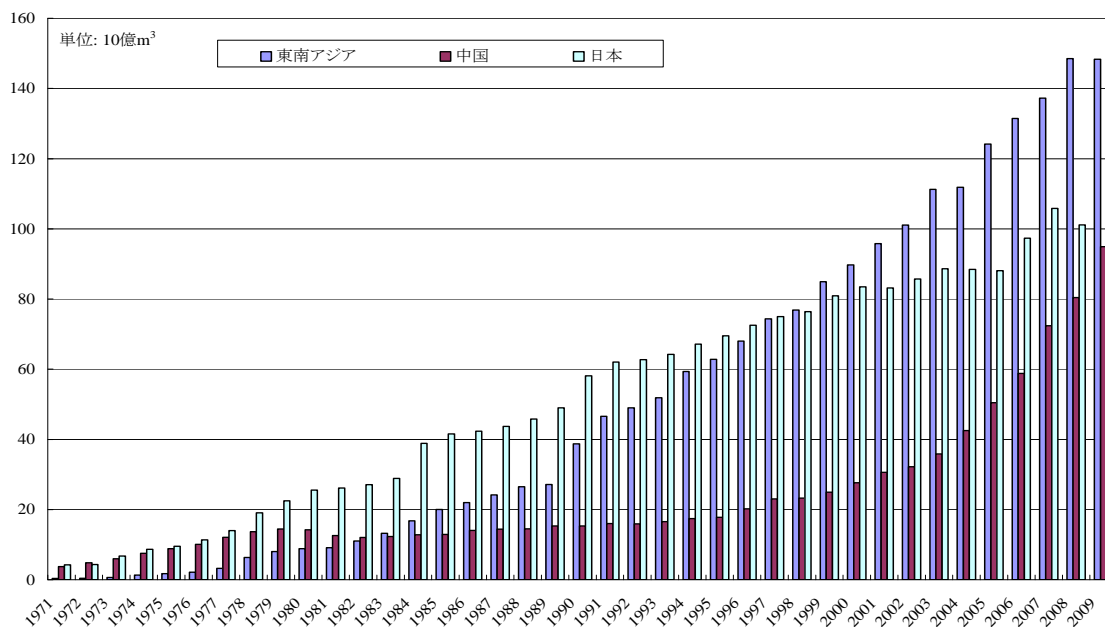
¹ <http://www.nhk.or.jp/special/onair/asia.html>

² World Economic Outlook (WEO), International Monetary Fund (IMF), <http://www.imf.org/external/pubs/ft/weo/2010/02/index.htm>

³ Energy Balances of OECD Countries, Energy Balances of non-OECD Countries (2010), 商業化され

域内最大の天然ガス経済圏が成立していると見ることができる。

図 1 アジア主要地域のガス消費量比較推移



(出所) Natural Gas Information 2010, International Energy Agency

東南アジアでは、シンガポール、タイで LNG 輸入基地が建設中であるとともに、従来の LNG 輸出国であるインドネシア、マレーシアでも受入基地計画が進展中である。これら諸国は、LNG という手段を通じて国際市場と接続することにより、価格決定面でも国際市場に影響を与える可能性もあろう。

むろん、既に国際 LNG 市場価格に影響している米国ヘンリーハブ、英国 NBP のようなスポット価格指標が東南アジアに成立するのは、地域内のインフラストラクチャーの充実に基づく天然ガス市場流動性の向上が条件であり、簡単なことではない⁴。また、今後もアジア地域で長期契約の LNG 価格決定の指標としては引き続き石油価格が使われるだろう⁵。実際、前記の東南アジア諸国向けの LNG 販売契約も、現時点では石油価格連動で議論されている。

しかし、大きな国内ガス市場をバックグラウンドに持って東南アジア地域が LNG を通じて国際市場と接続することは、東南アジア地域と国際市場との相互の影響が大きくなることは間違いないだろう。

お問い合わせ: report@tky. ieej. or. jp

ていないバイオマス等を含んだ数字。

⁴ [参考]「イギリスの天然ガス卸取引市場—わが国における市場形成への示唆」(2010 年 9 月 15 日) <http://eneken. ieej. or. jp/data/3336. pdf>

⁵ [参考]「LNG 価格決定方式について」(2010 年 10 月 05 日) <http://eneken. ieej. or. jp/data/3359. pdf>